

1 中学校生活について

6年生の皆さん、ようこそ玉城中学校へいらっしゃいました。心から歓迎致します。

みなさんは、4月からは玉城中学校の新1年生として、玉城中学校の一員となりますが、玉城中学校の生徒として誇りを持ち、お互いに励まし合い、心身ともに健やかに成長していけるような中学校生活を送って欲しいと思います。今日の新入生オリエンテーションでは、先生方の説明をよく聞いて中学校入学に備えましょう。

(1) 中学校生活の特徴

① 中学校ではこんな学習をします。

中学校の学習は、各教科、特別の教科道徳、特別活動、そして、総合的な学習の時間に大きく分けられます。

各教科では、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語の科目があります。算数から数学へ名前が変わる教科、図工から技術・美術に分かれる教科、合わせて9つの教科を学習します。いずれも小学校の基礎の上に無理なく学習できるようになっています。中学校の学習は、将来を決定する大切な土台づくりと言えます。

特別活動は、学級活動、生徒会活動、学校行事等があります。

総合的な学習の時間は、玉城中学校では1年「自分について考える」・2年「自分の将来を考える」・3年「生き方について考える」に取り組んでいます。体験的な学習や問題解決的な学習が行われます。

② 教科ごとに先生が変わります。

中学校では、**教科ごとに違う先生が指導**します。どの教科の先生とも親しくなり、学習の仕方や授業で分からないこと等を質問・相談できるようにしましょう。

③ 学習量が多くなります。

中学校では、**1時間の授業時間が50分**になります。また、**1週間の授業が29時間**となります。家庭学習の時間を増やし、計画的に学習しましょう。

④ 教室移動が多くなります。

教室移動が多くなるのも中学校の特色です。理科、音楽、美術、技術・家庭、体育などは、特別教室、体育館などで授業が行われます。**時間に遅れないように移動しましょう。**

⑤ テストの方法

学期に1回、自分の実力を測るための定期テストがあります。その他、市・県の学力検査や各教科での単元テスト、小テスト等があります。



⑥ 進路について

中学時代は、心も体もめざましく成長する時期です。この時期に、次のような力を身につけるように頑張りましょう。

- ① いろいろなことにチャレンジしながら、自分の得意分野を見つける力。
- ② 新しい仲間と協力しながら、学習や行事、部活動などで目標に向かって努力する力。
- ③ 将来、どの職業につくのかを考え、自分で選べる力。

「進路学習」とは、自分の人生をよりよく生きるための学習です。中学校生活をより有意義なものにするためにしっかりと学びましょう。

(2) 中学校で学習する教科など

① 国語

中学校でも小学校と同じように、いろいろな種類の文章(小説、詩、生活文、俳句、短歌など)を勉強します。新しく「古典」「漢文」「文法」も学習します。



② 社会

1年生と2年生では「地理」の学習と「歴史」の学習を交互に学習します。3年生の社会は「歴史」と「公民」という政治や法律、経済について学習します。



③ 数学

小学校での算数は「数学」に変わります。算数と違うところは、いろいろなものを記号や文字に置き換えて計算したり、図形や関数のように思考力を養ったりする学習をします。



④ 理科

中学校の理科は、小学校と同じく実験・観察が主になりますが、実験・観察を通して、なぜこういう現象がおこるか考え、話し合い、身近な自然現象の謎を解き明かしていきます。



⑤ 音楽

小学校と同じく、楽器演奏や歌唱、鑑賞を行います。合唱コンクールの取り組みでは、合唱の学習を通し歌唱の技術(声づくり、響き等)を高める学習だけでなく、歌い合わせる楽しさ、ステージマナー、鑑賞マナー等を学びます。



⑥ 美術

小学校の図工が「美術」になります。美術は「表現」(デザイン、工芸)と「鑑賞」(生徒作品、日本や西洋の作品から学ぶ)を学習します。



⑦ 保健体育

中学校の体育は、「保健体育」と名前も変わります。保健の時間は体の発達や病気などについて学習し、体育の時間は、陸上競技、バレーボール、バスケットボール、サッカー、武道、ダンスなどの実技をします。



⑧ 技術・家庭科

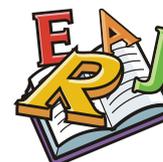
技術では「技術とものづくり」、「情報とコンピュータ」を学習します。内容は、木材加工、金属加工、電気、機械、栽培、情報基礎の学習になります。

家庭科では、「生活の自立と衣食住」、「家族と家庭生活」を学習します。衣、食、住の各分野について、実習を交えて学習するほか、家族との関わりや幼児についての学習、消費生活についての学習を行います。



⑨ 英語

外国人と英語で自由に話したり、英語で歌を歌ったりできたらいいですね。英語は特に中学校1年生での基礎学習が大切になります。そのため、毎日欠かさず勉強し、慣れ親しむことが大切です。



⑩ 総合的な学習の時間

「総合的な学習の時間」では、① 自ら学び、自ら考える力の育成② 学び方や調べ方を身につけることをねらいとして授業が展開されます。特に自然体験やボランティア活動などの社会体験、ものづくりや生産活動など体験的な学習や問題解決的な学習が行われます。また、地域の人々の参加による学習や地域の自然や施設を生かした学習など多様な学習が行われます。

(3) その他(教科以外)の活動

① 生徒会活動

生徒会活動は、自治的な活動を通して学級や学年の諸問題を解決したり、生徒相互の信頼と協力により学校生活を楽しく、規律あるものにしたりのための活動です。

現在、中学校では生徒会活動が活発に行われています。自分たちで計画を立て、学級で討議し、中央委員会でさらに検討して実践します。

☆生徒会の取り組み：入学式や卒業式の取り組み、行事の取組、各種委員会活動

② 委員会活動

生徒会活動の中でも、中心となっているのが委員会活動です。中央委員会をはじめ、全部で10の委員会(生活、情報、図書、保健、給食、体育、整美、放送、ボランティア)があります。各学級から代表が選ばれ、様々な活動が行われています。より過ごしやすい「自分たちの学校をつくる」ための活動です。ぜひ積極的に参加してください。



③ 検定取得活動

中学校では漢字検定・英語検定・数学検定などを受検することができます。検定に合格すると、合格証がもらえ、きちんとした資格として通用します。

様々な検定にチャレンジし、自分の能力を伸ばすようがんばろう！

(令和7年度：5級から準1級合格者 漢検27名、英検59名、数検28名)

(4) 部活動について

- ① 平日の部活動は、放課後に行われます。(毎週水曜日と土日のどちらかは部活動停止日)
- ② 土・日、祝祭日の部活動は、顧問の先生が校長先生の許可を受け活動を行っています。
- ③ 部活動には、自分の興味・関心、特技や体力などを考え先輩の話なども聞いて入部しよう。
- ④ 現在、在籍の約60%(令和7年6月時点)の生徒が入部して活動しています。
- ⑤ 定期テストの際は、**テスト4日前から部活動停止**になります。
- ⑥ **入部や退部をする時は、保護者の承諾書が必要**です。
- ⑦ 部活動の時間 **(6校時まで授業の場合)**

期 間	部活動終了時刻	完全下校時刻
2月～10月	午後6時00分終了	午後6時15分 完全下校
11月～1月	午後5時45分終了	午後6時00分 完全下校

⑧ 部活動の種類

- (1) 野球部 (2) サッカー部 (3) 男子バスケ部 (4) 女子バスケ部
(5) 男子ソフトテニス部 (6) 女子ソフトテニス部 (7) 男子バドミントン部
(8) 女子バドミントン部 (9) 男子バレーボール部 (10) 女子バレーボール部
(11) 吹奏楽部 (12) 美術部

⑨ 陸上・駅伝の活動

陸上(参加希望生徒)

駅伝(参加希望生徒)

⑩ 文化活動の主な実績

全日本中学校英語弁論大会沖縄県大会(最優秀賞)
沖縄県中学校社会科新聞コンクール 金賞29人
全国小中学生書道沖縄県コンクール(県知事賞)
沖縄ドリームプロジェクトアワード2025受賞